

# 令和8年度 評価から評定への総括方法

## (1) 評価：観点別評価

「知識・技能」「思考・判断・表現」「主体的に学習に取り組む態度」

- A：十分満足できる
- B：おおむね満足できる
- C：努力を要する

### 各観点の評価規準

各教科の評価規準による

### 各観点の評価材料

定期考査の結果・提出物・作品・実技など  
評価材料がない場合は斜線「/」となります

## (2) 評定：絶対評価

- 5：特に程度の高いもの
- 4：十分満足できる
- 3：おおむね満足できる
- 2：努力を要する
- 1：一層の努力を要する

## (3) 評価から評定への算出方法

### 観点別評価を数値化して達成度で総括する

- ① 観点別評価を集計する
- ② 集計値を100%に換算し、評価換算を算出する
- ③ 基準に従って、評価換算をもとに評価標語〔A・B・C〕を決定する
- ④ 評価換算に評定割合率を乗じ、評定換算を算出する
- ⑤ 3つの評定換算値を合計する
- ⑥ 基準に従って、評定換算値の合計をもとに評定値〔5・4・3・2・1〕に総括する

### 評定が算出できない場合

観点が1つでも欠けている場合、評定は算出できません

## (4) 評価・評定の通知方法

生徒の家庭へは、学期末に通知表で評価・評定を通知します

